



2007/12/13

私立大学図書館協会  
2007年度研究分科会報告大会

# 大学図書館員のための ブレンディッド・ラーニング

- Moodleを使ったエルラー的システムの構築 -

L-ラーニング学習支援システム研究分科会

日本女子大学図書館 田代陽子

東京歯科大学図書館 阿部潤也



# 本日の発表内容



- 1 . 研究分科会の設立背景
- 2 . 研究テーマ
- 3 . 第1期（2004-05）について
- 4 . 第2期（2006-07）の活動
- 5 . 第2期（2006-07）の評価
- 6 . まとめ



# 1 . 研究分科会の設立背景



スキルアップ・自己学習  
の場がない

専任職員の流動化

**大学図書館員  
の専門性**

アウトソーシング  
導入の増加

研修会や講習会への  
参加機会の減少



**総合的学習支援システム**



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

# 1 . 研究分科会の設立背景



## 経緯

- 平成9年～  
ML内で「図書館員の専門性について」議論
- 平成10年5月～11年2月  
「資格試験」と「専門性評価試験」についてアンケートを実施
- 平成14年6月  
「Project ALTRE」の活動を開始
- 平成15年3月17日  
模擬試験テストページを大学図書館員のためのMLメンバーに公開
- 平成15年5月1日  
プロジェクト名を「LL Project」に変更、一般公開の開始
- 平成16年4月1日  
「L-ラーニング学習支援システム研究分科会」を発足



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 2 . 研究テーマ



大学図書館員の自己点検、  
自己評価、自己研鑽を目的とした  
学習支援システムの構築並びに  
評価、分析。



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

### 3 . 第 1 期 ( 2004-05 ) について



## 第 1 フェーズでの目標



Lラーニング・オンライン模擬試験ホームページの問題作成・公開・評価・分析。



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

# 3. 第1期(2004-05)について



## 第1フェーズでの成果



[\[詳細な試験TOP\]](#) [\[成績一覧\(TOP50\)\]](#)

### L-Learning Since 2003

ラーニング・オンライン模擬試験ホームページ

**0022654**

このページは大学図書館員がスキルアップを目指すための試験ページです。  
また一般の方に大学図書館司書の仕事を知らせていただくページでもあります。

⚠ 試験の前に必ずこちらをご覧ください ⚠

では、さっそく試験にTRYしましょう！  
最後まで解答すると、アンケート記入及びコメントが見られます

過去の成績についてはこちらを参照して下さい

■ Lラーニングオンライン模擬試験(最新版) Update 2004/12/1 ■		
<b>試験開始 Start</b>		Top: 更新 2005/12/02 14:16
難易度: ★★★★★	受験者: 2910人	成績: 100.0%、タイム: 2分32秒
出題数: 20問	合格者: 215人	大学図書館司書として知っていて欲しい知識を集めた問題です。全問正解者が出ることを期待しております。
問題数: 49問	正答率: 50.6%	
合格点: 70%以上		
<a href="#">成績一覧</a>	<a href="#">正答率一覧</a>	

■ Lラーニングオンライン模擬試験(旧版) ■		
<b>試験開始 Start</b>		Top: in 2006/07/30 14:57
難易度: ★★★★★	受験者: 1795人	成績: 100.0%、タイム: 2分48秒
出題数: 20問	合格者: 134人	大学図書館司書として知っていて欲しい知識を集めた問題です。全問正解者が出ることを期待しております。
問題数: 100問	正答率: 52.7%	
合格点: 70%以上		
<a href="#">成績一覧</a>	<a href="#">正答率一覧</a>	

Copyright (C) ALL RIGHT RESERVED. Lラーニング学習支援システム研究分科会

<http://www.l-learning.jp/takaq/>



# L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

### 3 . 第1期 ( 2004-05 ) について



第1フェーズにおけるアンケート結果からの他者評価

業務別の問題がほしい

問題の質のチェック

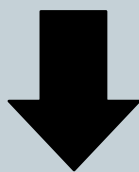
問題のグレード化

ノウハウの蓄積

過去問題のメンテナンス

最新情報の入手

出題された問題を復習したい



## L-ラー的体系学習システム



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy



### 3 . 第 1 期 ( 2 0 0 4 - 0 5 ) に つ い て



## 第 2 フェーズでの目標



## L-ラー的体系学習システムの作成

第1フェーズでの問題のデータベース化

第1フェーズでの公開によって要望のあった、  
図書館業務の体系化



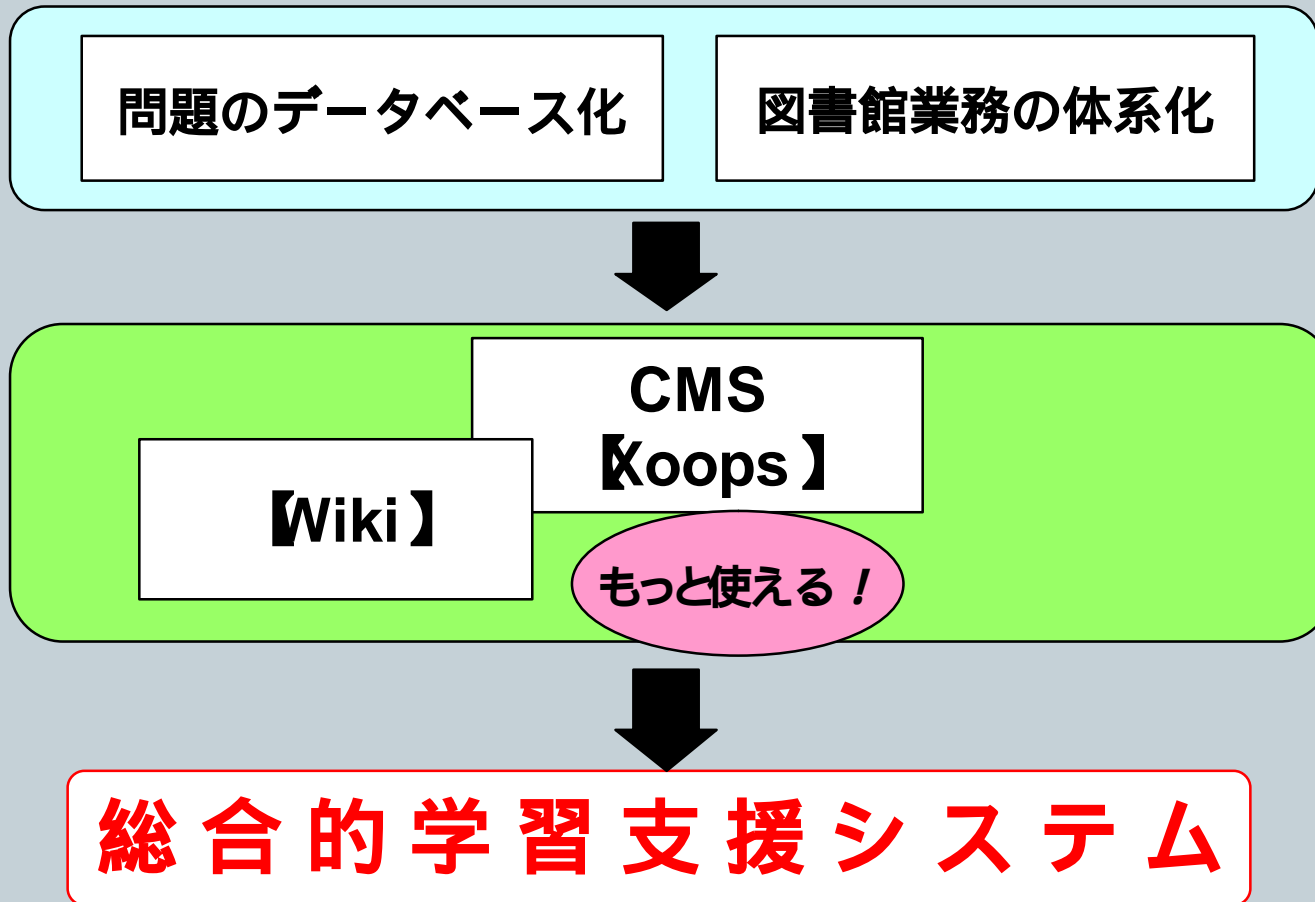
L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

### 3 . 第 1 期 ( 2004-05 ) について



## 第 2 フェーズでの成果



# 3. 第1期(2004-05)について



## 第2フェーズでの成果



**体系別学習はここに!**

**最新情報はここに!**

**模擬試験はここに!**

<http://www.l-learning.jp/xoops/>



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

### 3 . 第 1 期 ( 2 0 0 4 - 0 5 ) に つ い て



## 第 2 フェーズでの評価



2006年9月  
文部科学省、  
インターネット活用教育実践コンクール実行委員会 主催  
第7回インターネット活用教育実践コンクールの、  
社会教育部門に応募。

**佳作**

となりました！

[http://www.netcon.gr.jp/old/7th\\_result.html](http://www.netcon.gr.jp/old/7th_result.html)



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

### 3 . 第 1 期 ( 2 0 0 4 - 0 5 ) に つ い て

#### 第 2 フェーズでの評価



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### 今期の目標



第2期に残された課題をふまえた、  
より進展した  
Lラー的体系学習システムの構築



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 (2006-07) の活動



### 研究課題 (コンテンツ系)

- (1) 図書館業務に関する体系的学習
- (2) レファレンスを題材に
- (3) グレード別
- (4) 終わるまでの継続性

面白味

ゲーム性



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 (2006-07) の活動



### コンテンツの検討 (2)

#### (2)レファレンスを題材に

当初はバーチャルレファレンスを想定

読み物?

動画?

展開が多岐にわたってしまう

実現困難と判断



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy



## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### コンテンツの検討



### (2)レファレンスを題材に

#### 別の視点

= レファレンスにはツール ( 参考図書 ) の理解が  
不可欠

- 参考質問に対して、どの参考図書にあたるかの  
“あたり” がつけられるようなトレーニングを！

ゲーム性は出題方法で工夫

= (4) 終わるまでの継続性



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### コンテンツの検討 ( 3 )

#### (3) グレード別

基礎編

応用編



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### 研究課題 ( システム系 )

- ( 1 ) Xoopsに代わる、  
作成したコンテンツに適するシステム  
の採用・活用
  
- ( 2 ) コンテンツの提供方法



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 (2006-07) の活動



### システムの検討

#### < 必要とした機能 >

- 問題の出題形式の多様性
- 用語集ページ作成可能
- ゲスト閲覧 + ユーザー登録が可能



LMS

E-learning用のプラットフォーム  
( Learning Management System : 学習管理システム )



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### システムの検討 : Moodleの導入

## 「Moodle」の導入

- オープンソース
- SCORM

(Shareable Content Object Reference Model)



## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### システムの検討 : Moodleの導入

#### 導入例

三重大学

金城学院大学

桜美林大学

#### 参考文献

『Moodle入門 - オープンソースで構築するeラーニングシステム』

井上博樹・奥村晴彦・中田平 著 海文堂出版 2006年9月発行

ISBN : 4 - 3 0 3 - 7 3 4 7 3 - X



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### コンテンツの提供方法

Moodle

Podcast

PowerPoint

YouTube

DS

など

携帯サイト

見る

動画  
リンク

聞く  
音声

読む

文章  
用語集



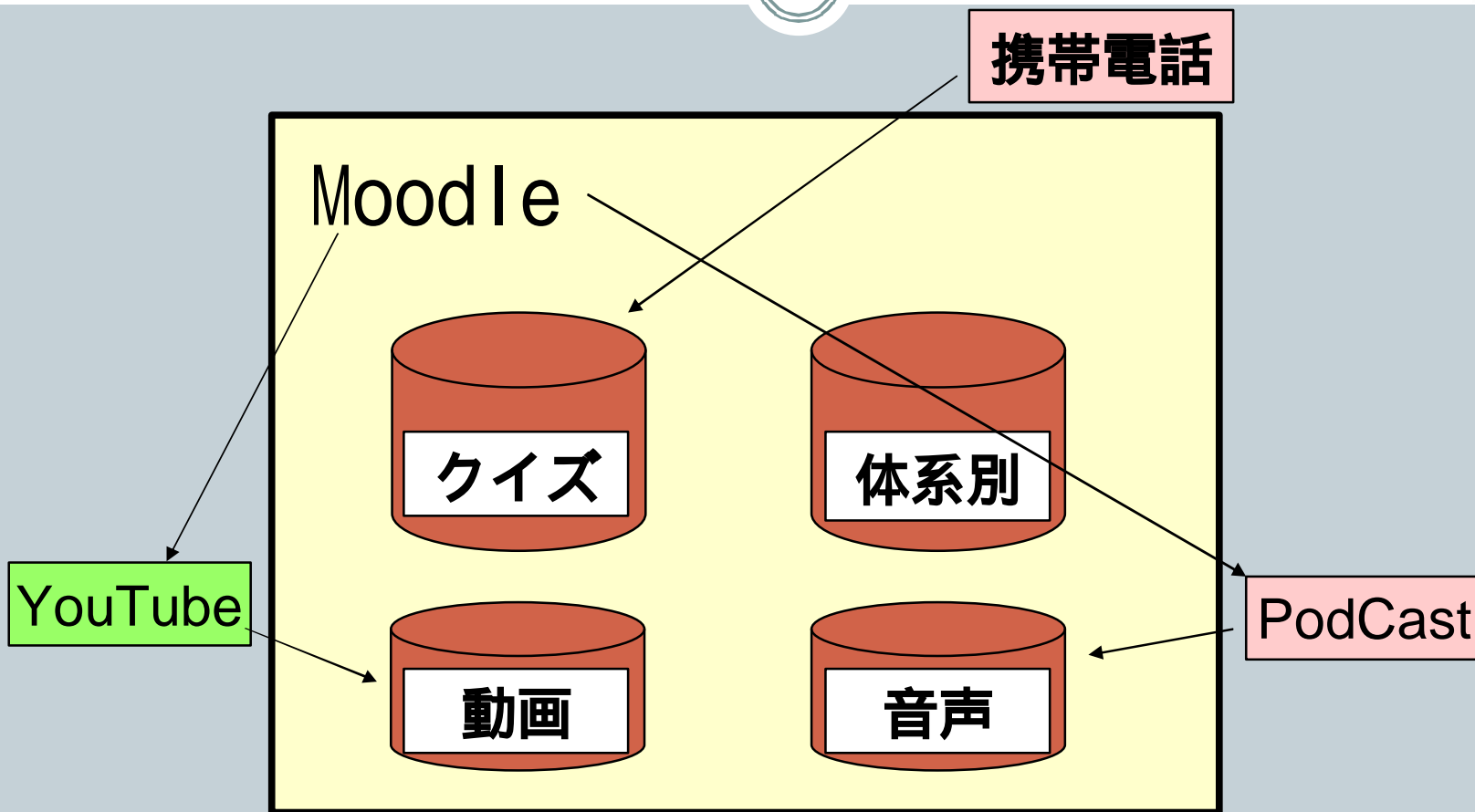
L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

# 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



## コンテンツの提供方法





## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



コンテンツの提供方法

# Blended Learning

「Blended Learning Guide」

<http://data.webjunction.org/wj/documents/13893.pdf>

= OCLCの、WebJunctionに掲載

図書館職員研修のブレンディド・ラーニングの進展状況」

カレントアウェアネス-E E644 No.106 2007.05.16



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### コンテンツの提供方法

#### Blended Learning

- ・掲示板
- ・インスタントメッセージ
- ・ポッドキャスト
- ・eラーニングツール
- ・ウェブ会議



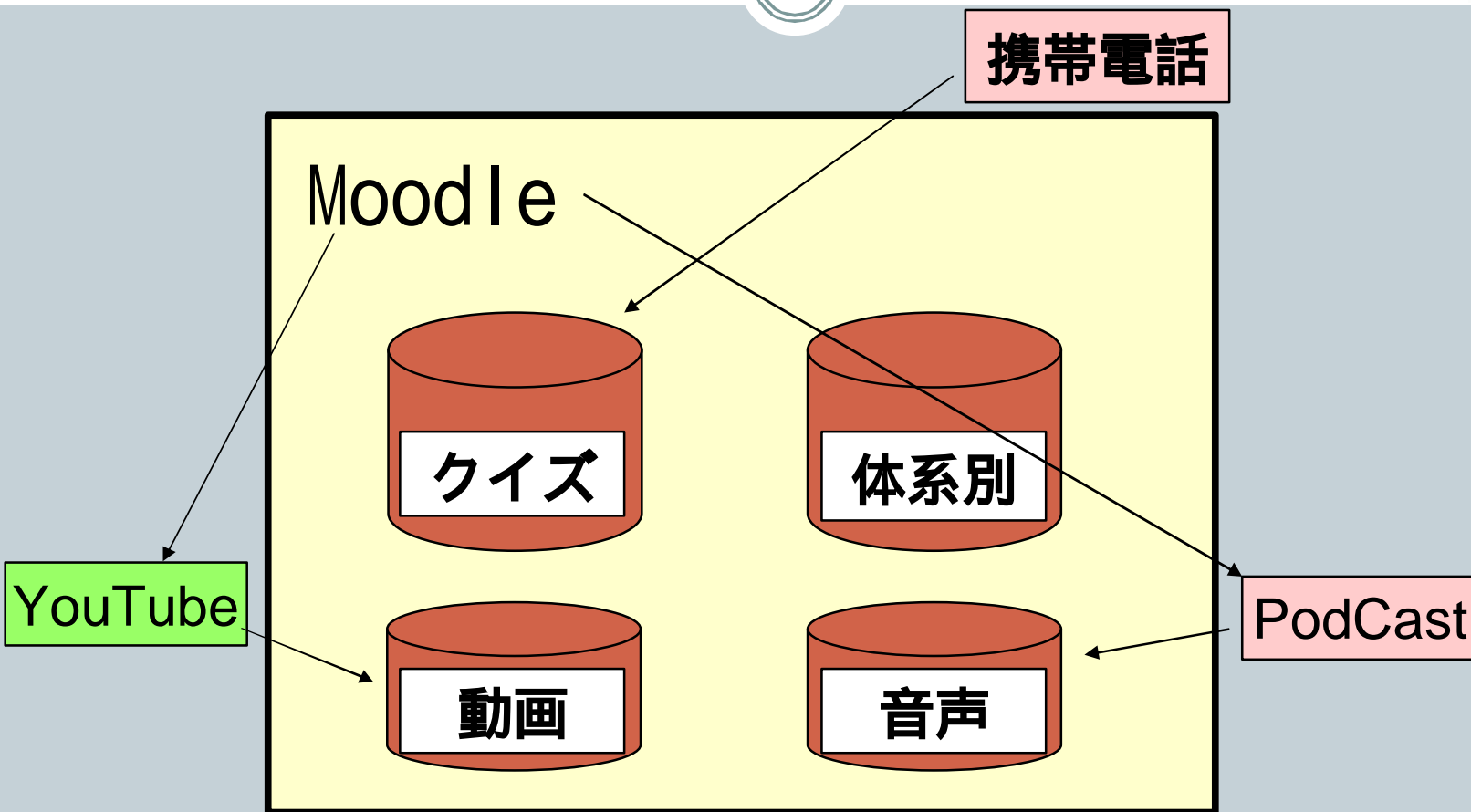
L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

# 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



## コンテンツの提供方法



エルラー的ブレンディッド・ラーニング概念図



L-Learning

# 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



## コンテンツ紹介



レラーニング学習支援システム

あなたはログインしていません。 [ログイン](#)  
日本語 (ja) ▼

コース一覧

<a href="#">エルラー的体系別学習</a>	エルラー的に体系別な学習をします。
<a href="#">レファレンスライブラリアン虎の穴</a>	レファレンスライブラリアンを楽しく育てる。

あなたはログインしていません。 ([ログイン](#))



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



コンテンツ移行 & ドメイン取得

XOOPS

I-learning.jp

TakaQ



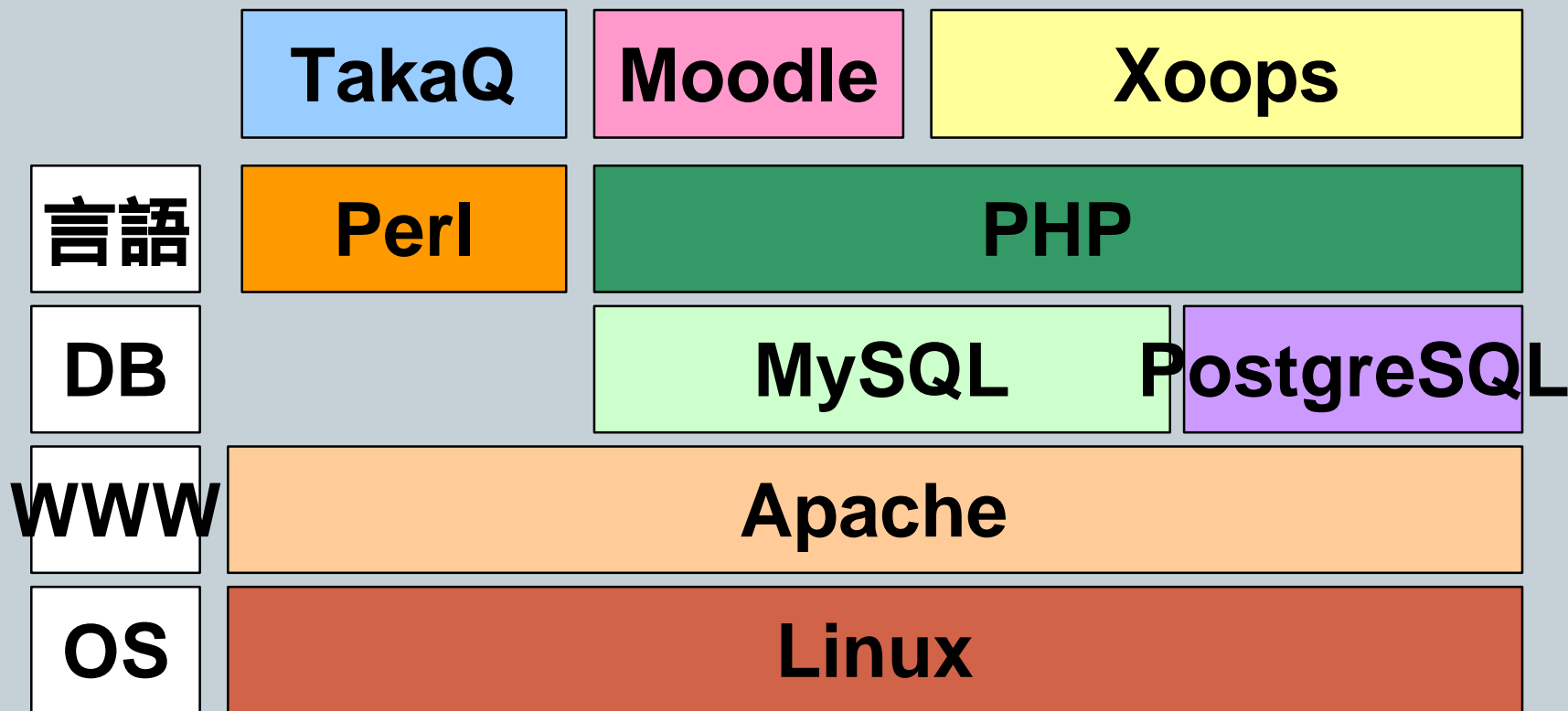
L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

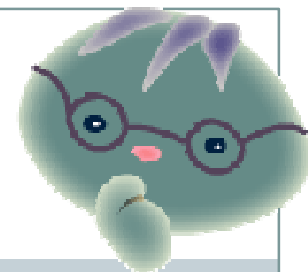
## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### サーバシステム構成



## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### コンテンツ紹介



#### コース1

#### 「エラー的体系別学習」

#### 業務別の項目立て

リソースの機能：説明のページ

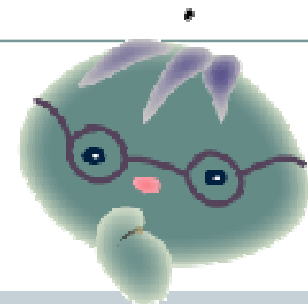
小テストの機能：確認問題のページ



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 5 . 第2期 ( 2006 - 07 ) の活動



エラー by Moodle



<http://www.l-learning.jp/moodle/>

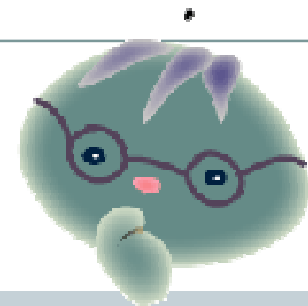


L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy



## 5 . 第2期 ( 2006 - 07 ) の活動



エラー by 携帯



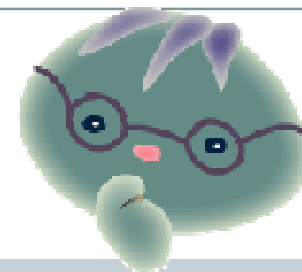
<http://l-learning.jp/i>



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

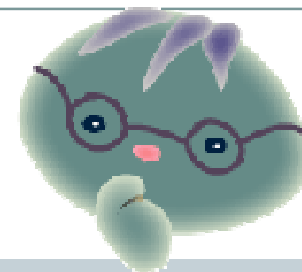
## 5 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### エラー by 携帯



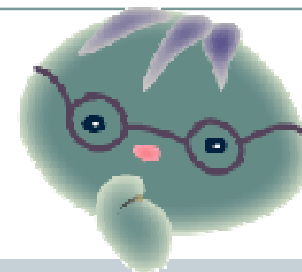
## 5 . 第2期 ( 2006 - 07 ) の活動



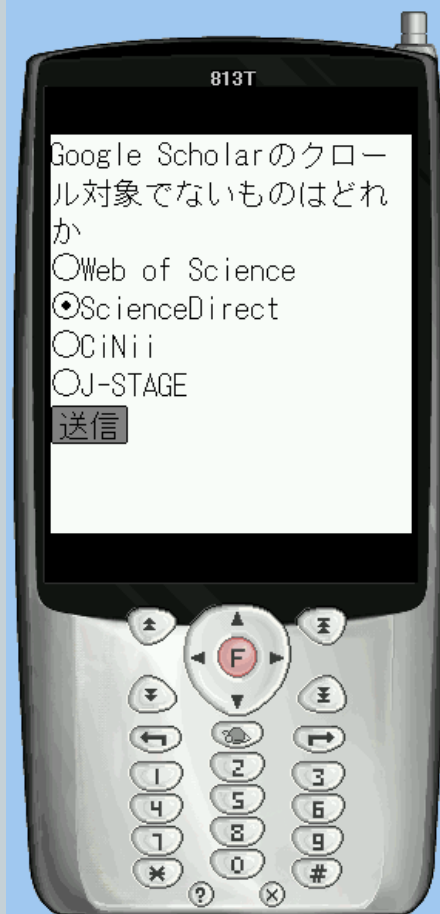
### エラー by 携帯



## 5 . 第2期 ( 2006 - 07 ) の活動



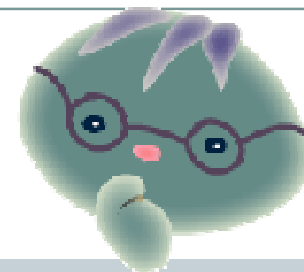
### エラー by 携帯



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 ( 2006 - 07 ) の活動



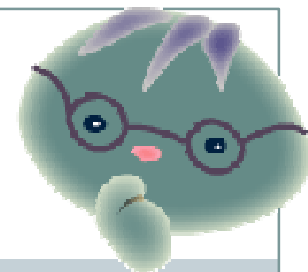
### エラー by 携帯



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### コンテンツ紹介



#### コース2

「レファレンスライブラリアン虎の穴」

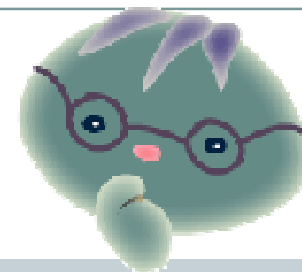
#### レベル別の項目立て

基礎編：聞き取り問題と、自館OPAC確認問題



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

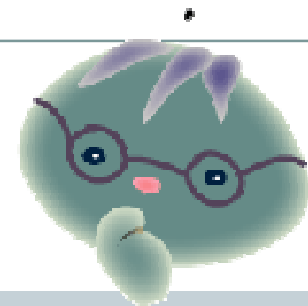


# L-ラーニング基礎編

## 聞き取り問題

利用者が参考図書の内容を尋ねてきました。略称の場合、OPACでも引けません。正式名称、現在の名称をあてるクイズです。

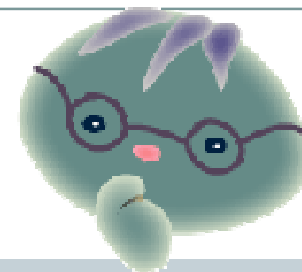




# 第1問







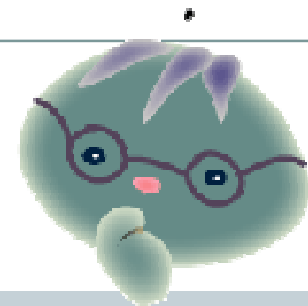
# 医中誌

『医学中央雑誌』の通称

国内発行の雑誌約2400タイトルの文献  
を検索することができる医学文献データ  
ベース

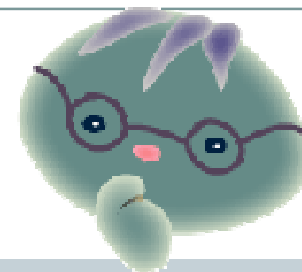
WEB版では1983年以降の文献を検索  
出来る





# 第2問





# 大漢和

『大漢和辞典』の通称  
大修館書店から発売されている漢和辞  
典。諸橋轍次を中心として、数十年の  
歳月 ( 鈴木一平の依頼があった1925年  
から補巻が刊行された2000年までだと  
75年 ) を費やして完成。



## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### コンテンツ紹介

#### コース2

#### 「レファレンスライブラリアン虎の穴」

基礎編：解いて集めるキーワード



キーワードを組み合わせるとパスワードに！  
= 応用編を閲覧するためのパスワード

ゲーム性



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 4 . 第2期 ( 2006-07 ) の活動



### コンテンツ紹介



#### コース2

「レファレンスライブラリアン虎の穴」

#### レベル別の項目立て

応用編：似た分野の参考図書の違い分け。



L-Learning

Library  
Librarian  
Literacy

## 5 . 第2期 ( 2006-07 ) の評価



- Moodleを基盤として、YouTubeやPodcast、携帯電話サイトを活用したブレンディッド・ラーニングに、ゲーム性をプラスしたシステムを提案できた。しかし、内容や設問については質・量ともに十分なものではない。
- 公開できる段階に及ばなかったため、まだ他者からの評価を得る段階ではない。



## 5 . 第2期 (2006-07) の評価



### 活動を通じての自己評価及び感想

- 問題作成について

参考図書について、知識の乏しさを痛感した。1問の作成のためにも多くの参考図書にあたったこと自体がトレーニングとなっただけでなく、自館所蔵の参考図書についての理解や興味が深まった。

- システムについて

多様なメディアを想定するにあたり、試しに使ってみることや、見え方の工夫を考えることは面白かった。



## 6 . まとめ



今期はMoodleを基盤とした、Lラー的ブレンディッド・ラーニングのシステムを提案しました。

総合的学習支援プログラムとしての構築については、次の第3期へ向けて、内容や設問の充実を図ります。

第3期ではシステムの公開と評価へと研究を進め、更なるL-ラーニングの普及を目指します。



# L-Learning

エルラLlear



Library  
Librarian  
Literacy



興味ある方、一緒に作っていきませんか！



多様な媒体で  
コンテンツ作成

Moodleのソース  
への興味

お待ちしております  
おります！

立案のみでも

Moodleの  
入力方法

もちろん実現者も



L-Learning

エルラLear



Library  
Librarian  
Literacy